

第8回かみかわ銀の馬車道まつり

かみかわ銀の馬車道まちづくり協議会

開催趣旨

兵庫県の歴史的景観形成地区に指定され、日本遺産「播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道」の中でも街並みが残る有数の構成遺産となっているが、高齢化による空き家の増加や、老朽化に伴う取り壊しによって、街並み景観が崩れつつある。そこで地域内外の皆様に当地域の歴史や魅力を知ってもらうため、また空き家を活用した事業の立地を進めるため、街道沿いでイベントを行い、空き家利活用に取り組む事業者の発掘を行う。

事業の概要

歴史的景観形成地区の旧街道を歩行者天国とし、沿線でのステージイベントやブース出店を行う。さらに利活用者を募集している沿線の空き家を内覧できるよう解放し、空き家内での展示や物販等も行った。また、今年度は、「タイムスリップ」をテーマに、花魁道中や県の協力による本物のポニーが街道を歩く催しを行った。

開催日時：令和7年9月21日（日）10：00～15：00

来場者数（概算）：約2,000名 スタッフ：30名

出演者数：191名 店舗数：33店舗



総評

昨年に引き続き開催となり、前回の反省と経験を生かし、広報をスムーズに行うことができたため、昨年を大幅に超える来場者にお越しいただけた。今回は宿場町であった街道の景観を生かし、浴衣での来場を促したり、花魁道中を実施したりすることでこの地域の魅力を地域内外の方に広く知っていただけるきっかけとなった。また、2026年に銀の馬車道が開通150周年を迎えることのPRとして、銀の馬車道ネットワーク協議会より本物のポニーの連れてきていただき、馬車が歩く街道を復活させることができた。さらに、町が連携する大学にボランティアとしてご協力いただき、兵庫県から依頼のあった日本遺産の継続認定に向けたアンケートの実施を行った。

今後も恒例イベントとして、継続していくために人材確保と資金調達、また事務や準備のマニュアル化を行う必要があると感じた。

